

第三種郵便物承認 HSK 通巻3235号 2012年1月8日発行

# HSK

## 会報「石川守る会」

No. 56

石川県重症心身障害児（者）を守る会

全国重症心身障害児（者）を守る会

石川県支部 会長 山本 衛

突然寒くなりましたが、会員の皆様方、お子様たちにはお変わりないでしょうか。

インフルエンザや肺炎の流行する季節になりました。皆様方、十分ご注意下さい。

さて、今年は東日本大震災、それに続く原発事故、さらには台風集中豪雨と災害の多い年でした。被災された方々が普通の生活に戻る日が1日も早く来ることを願ってやみません。

さて昨年4月以来「障がい者総合福祉法」の制定に向けた会議が開かれてきましたが、今年9月に総合福祉法の骨格提言が出されました。これを受けて次期通常国会に法律案が提出され、平成25年8月に施行されるということです。

重症児（者）が今後も安心して豊かな生活が送れるよう見守っていきたいと思います。







読書補助事業

## 楽しかったね!!! 集団療育キャンプ

### ～ かんぼの郷 尾口 ～

10月29日秋晴れのこの時期にしてはとても暖かい日に、白山市瀬戸のかんぼの郷尾口で集団療育キャンプが開催されました。

- ・大きな荷物を抱えた保護者の皆さんと笑顔の子ども達
- ・ ちょっと緊張気味のボランティアのみなさん
- ・ 段取りにぬかりはないかとあわただしく確認しているスタッフみなさんそれぞれの思いで集まってこられました。

まずは医王病院院長の関先生の講演をお聞きしました。

「重症児（者）医療の課題」というテーマで話されました。

独立行政法人の立場についての説明があり、本当はもっと人員を確保して十分な医療を提供したいと思っているが、国の縛りがあってなかなか思うようにはいかないとの悩みも話されました。

また国立病院機構に入所される方達は年々重症化してきているのに対してマンパワー不足を感じておられるとのことでした。新規に入院してこられる患者さんの80%は超重症児という状況だそうです。

今後は在宅の重症児（者）のみなさんの支援もしていく必要性を感じているがなかなか実態がつかめていない状況だとのことでした。

### お待ちかね! プール&温泉タイム

まずボランティアさんとの顔合わせと打ち合わせをしてお部屋に移動し水着やお風呂の用意をしてプールに集合しました。プールに入れたのは哲朗くん、秀弥くん、真菜美さん、友恵さん、収くんそしてたろうくんです。初めのうちは緊張してみんなもボランティアさんもかたまっていましたが、何度か流れに乗って回るうちに少しずつ慣れてきたようでした。でも少し水が冷たかったので早々に切り上げてお風呂に直行しました。みんな温かくて広い温泉にボランティアさんやスタッフの人たちといっしょにゆったりとつかりとても気持ちよさそうでした。

「身体が痛い」と泣いていたソウちゃんもこの時だけは表情がゆるみ痛さも忘れたようでした。トモエちゃんはお母さんやボランティアのお姉さんとゆっくり温泉を楽しんだようです。

カオリちゃんとマナちゃんはボランティアのお姉さん達にピカピカに



第三種郵便物承認 HSK 通巻3235号 2012年1月8日発行

磨いてもらって一段と女っぷりをあげたようです。

残念ながらお風呂には入れなかったアヤちゃん、ユイカちゃん、カズキくん、ユウくんはお部屋で休憩したり、散歩したりと体調に合わせてゆったりと過ごしました。



### お楽しみ！ 夕食&懇親会

6時半からはお待ちかねの夕食&懇親会です。

今回は山本会長のお友達の西川さんと北村さんが私たちのためにミニコンサートをしてくださいました。なつかしい歌、楽しい歌、みんながよく知っている歌などクラリネットとオーボエのすてきな音色を聞きながら食べるお食事は特別でした。その後は恒例の出し物でまず松本収君のお母さんに踊っていただきました。いつもながらキビキビとした動きで見ているみんなも元気をもらいました。

続くゲームは仮装大会です。ハローウィンということもあり、二人の魔女の案内で出演者が決められました。バカ殿あり、マリリンモンローあり、ホットドッグあり、セーラー服ありとどの仮装にもみんな大笑いでした。中でも山田先生のタイガーマスクはピッタリで演技力も抜群で先生の意外な一面を見せていただきました。ともかくおいしい料理と笑いでおなか一杯の内に時間が過ぎていきました。それぞれ部屋に戻ったのですが興奮さめやらずなかなか寝付かれなかったようです。学生さん達はミーティングで感想や反省を話し合いました。

今回のような重い障害の人たちと係わるのは初めてで戸惑うことも多かったようですが、貴重な体験が出来たことと思います。





楽しく音楽遊びをして ♪♪♪ お別れ ! ! !

2日目はそれぞれゆっくり朝食を済ませて研修室に集まりました。本当は散歩の予定でしたがあいにくの雨で急遽保護者は反省会、みんなはボランティアさん達と音楽遊びをすることにしました。

西脇さん、高山さん、藤井さん、永井さんの指導のもと学生さん達にピアノをひいてもらって楽しく遊びました。さすが「こども専攻」の学生さん達それぞれの得意な曲をひいてくれました。重いピアノを送迎バスで運んで下さった医王病院のみなさんありがとうございました。おかげさまで雨にもかかわらず楽しい時間が過ごせました。お母さん達もゆっくり話し合うことが出来ました。

話し合いの中では「久しぶりに大きなお風呂に入れて、食事も家にいる時よりよく食べてくれた」「このような会だからこそ温泉に来ることが出来てとてもうれしかった」「病院以外の場所で過ごす子どもの様子が見れてよかった。とてもうれしそうな表情だった」「学生さん達と関わる時間がもっととれたらよかった」「ドクターや看護師さんが参加してくれて安心できた」など意見が出されました。プールについては入れない人もいますが、普段はいる機会が少ないので活動の中に入れておく方がよいという意見もありました。入れない人たちの活動も別に考える必要があると思われます。また学生さん達に障害の重い人たちと関わるために事前の学習がもう少し必要だったとの反省もありました。

今後の検討課題です。

全員無事で2日間の療育キャンプに参加できたことは本当によかったと思います。今回は直前に体調を崩してキャンセルする人もなく、この行事に参加するために体調管理をされたであろう保護者の皆さんありがとうございました。

お手伝いいただいた山田先生、高山さん、藤井さん、ボランティアのみなさん大友先生、スタッフのみなさん、送迎バスの手配をしていただいた医王病院の方々ありがとうございました。

細かい配慮をしていただいた「かんぼの郷尾口」のみなさん、そして資金援助をしていただいた財団法人JKAさん本当にありがとうございました。





部屋が少し暑く体温調節が難しかった。夜がとても楽しくお医者さんにも参加してもらって盛り上がった。このような機会をまた設けて欲しい。ボランティアさんも明るくてよい人ばかりでした。

保護者

この人数、この会ならではの和気藹々の感じがすごくよく楽しめました。普段見られない子ども達の楽しそうな表情が見れてよかったです。ボランティアの方達にもこの子達のことを少しでも知ってもらえたのはよかったのではないのでしょうか。よい行事でした。

保護者

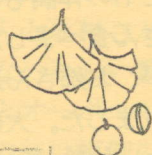
子どもの食事は注入だったのでスムーズにできてよかったです。

子どもは泣いたり、笑ったり・・・で学生さんと関わりが少なくして申し訳なかったです。でも一緒にいる時間がもててありがたかったです。お風呂好きで、入浴できて気持ちよかったです。うれしかったです。

保護者

初めて重い障害の人たちと関わって最初はどやうやって関わればよいのかわからず不安だった。でもプールやお風呂の介助でみなさんがうれしそうな顔をしてくれたのでよかった。

ボランティア



今回初めて参加しました。前からとても楽しみにしていましたが残念ながらプール、お風呂には入れませんでした。でも周りの雰囲気を見て楽しそうな娘でした。余興もとても盛り上がりましたね。夜は眠るのがもったいないと思ったのか時々思い出したように声を出していました。

朝は学生さんに上手に食べさせてもらいたくさん食べていました。お世話下さった皆さんに感謝致します。

保護者

スタッフのみなさんのお陰で楽しい時を過ごさせてもらいありがとうございます。学生さんを一人つけてもらい親同士の話もゆっくりできたり、お風呂も楽しむことができました。本人も大好きなお風呂に入れてご機嫌だったと聞き嬉しく思いました。

保護者





病院で常に接していますが、違う表情をたくさん見ることが出来ました。だんだん緊張がほぐれていったようです。家族の皆さんの愛情が伝わりました。皆さんが元気で子ども達も元気なんだなと感じました。ボランティアの学生さん達が積極的でとてもよかったと思います。もう少し声をかければよかったと反省しています。貴重な体験をありがとうございました。 スタッフ

ここまで密接に関わるボランティアは初めてだったので戸惑うことも多かったです。でもみんなの笑顔で自分も笑顔になりました。家族の方達もいい人達でした ボランティア

初めての参加でしたが、子どもの体調もよく食事家にいる時以上にたくさん食べました。プールも冷たかった様ですが、お姉さん達と一緒に6周もして笑顔も見られました。大好きなお風呂にもゆっくり入れてよい体験が出来ました。学生さんにもよく気遣ってもらって、朝食はハサミで切ってもらって食べました。卒業してから久しぶりに懐かしいお顔に出会えて嬉しかったです。係の方お世話下さってありがとうございました。 保護者

初めて参加させていただいてとても良かったです。生バンド、素敵なハーモニーを近くで聞けて感動しました。プールで喜ぶ子どもの顔を見て、ボランティアの方々にはよくしていただいて二重の喜びです。ありがとうございました。 保護者

男性の介護者不足でした。入浴時学生さんに任せるには不安がありました。ボランティアが一人一人ついて若い人とのふれあいできて終始よい表情が見られました。スタッフの一人として日頃の親御さんの大変さが身にしみてわかりました。それに対して保護者が明るく逞しく思えました。 スタッフ



学生さん達には色々知るよい機会になったと思います。参加者とその家族にとっては日頃の思いや苦勞を語り合っ分ち合える場になったと思います。同じ立場のひとたちがつながりを感じられる貴重な機会になったのではないかとおもいました。

スタッフ



初めての参加でちょっと戸惑いもありましたが、親切な多くの方にお会いできて楽しかったです。ありがとうございました。食事が一番気になっていたのですが食べてくれて安心しました。プールもお風呂もこの集まりならこそで有り難かったです。明るい父母の方にお会いできて本当によかったです。

保護者

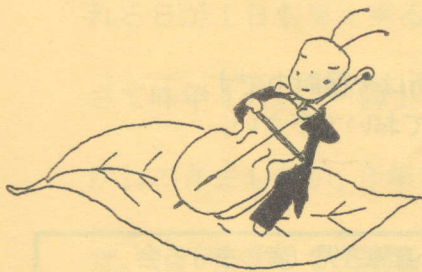
初めての体験で戸惑うことが多かった。お風呂やプールでは身体の細い人は強く抱きかかえると痛くないかと心配になった。抱き方が難しかったです。

ボランティア



私のいとも障害があるのですが、重度ではないので介助も少し楽です。今回のボランティアでとても大変だとわかりました。お風呂やプールで楽しうな笑顔がみれてよかったです。

ボランティア



初めて参加しました。到着後すぐ学生さんと関わる事ができたものの、プール・お風呂がすぐだったので大変だったことと思います。お風呂で着替えや介助などのアドバイスができる男性がもう少しいればよかったですね。でも学生さんともすぐ仲良くなれ、楽しく過ごすことが出来たと思います。

保護者

思っていたよりも大変でしたが、とてもよい体験になりました。ありがとうございました。

ボランティア



第三種郵便物承認 HSK 通巻 3235 号 2012 年 1 月 8 日発行

### 第 23 回東海・北陸ブロック大会に参加しました

11 月 12 日岐阜市で開かれた第 23 回東海・北陸ブロック大会に石川から 10 名で参加してきました。今回は 1 日開催と言うこともあって朝 7 時に医王病院に集合して山本会長と永井副会長の車に分乗して出かけました。

途中国道で渋滞に遭いながらも何とか開会前に会場に到着できました。会場は「ふれあい福寿館」というとても立派な建物でした。この中には福祉協議会初めとして各種障害者団体などの事務所も入っていて様々な催しも出来るようになっていました。

全体会で中央情勢報告や総合福祉部会での論議の報告を聞いた後 5 つの分科会に分かれました。石川の参加者もそれぞれの分科会に分かれて議論に参加しました。各分科会の報告は次号でします。

### お し ら せ

- ・今年度も行政の方達をお呼びして学習会をしたいと考えています。  
2 月頃を予定して現在準備中ですが正式に決まったらまたお知らせしますのでみなさんの参加をお待ちしています。「つなぎ法」の施行を 4 月にひかえてくわしい説明もお聞きしたいと思っています。
- ・今年度 2 回目の昼食会をしたいと思います。  
平成 24 年 3 月 4 日の予定です。場所は今検討中です。  
決まり次第お知らせしますので日だけ開けておいて下さい。



編集人 : 石川県重症心身障害児(者)を守る会  
連絡先 : 929-0123 石川県能美市中町ツ 88-1  
Tel 0761-56-0610  
会長 山本 衛  
発行人 : 北陸障害者定期刊行物協会  
富山市今泉 312 番地  
定 価 30 円